

京都府入札監視委員会（令和2年度第1回）議事概要

開催日時及び場所	令和2年7月22日(水) 午後3時30分～午後5時30分 ホテル ルビノ京都堀川 加茂の間					
出席委員氏名(職業)	委員長 安 保 嘉 博(弁護士) 委員 宇 野 伸 宏(京都大学大学院工学研究科教授) 委員 金 尾 伊 織(京都工芸繊維大学工芸科学部教授) 委員 末 松 千 尋(京都大学経営管理大学院教授) 委員 山 下 信 子(弁護士)					
議 事 概 要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 あいさつ(古澤総務部副部長)</li> <li>3 報告 令和元年度の入札・契約の実施状況について</li> <li>4 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 入札及び契約手続の運用状況等について</li> <li>(2) 抽出案件に関する入札経緯等について</li> <li>(3) 個別案件の報告について</li> <li>(4) 次回抽出委員の選出等</li> <li>(5) 次回開催日程の調整</li> </ol> </li> <li>5 閉会</li> </ol>					
審 議 対 象 期 間	令和元年12月1日～令和2年3月31日					
審 議 対 象 件 数	[工事]	411件	[物品]	95件	[プロポーザル]	18件
内 訳	一般競争入札	359件	85件			
	指名競争入札	31件	3件			
	随意契約	21件	7件		18件	
抽 出 案 件	4件	1件			1件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問		回答等			
	別紙のとおり		別紙のとおり			
委員会意見の内容	<p>○抽出案件に関する入札経緯等について</p> <p>委員会において、具申すべき特段の意見等はない。</p> <p>なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを進められるよう努力願いたい。</p>					

別紙

3 報告

令和元年度の入札・契約の実施状況について

意見・質問	回答等
○特になし	

4 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
○工事に比べ物品の平均落札率が低いのはなぜか。	○積算基準等が定められていない中で、原因を正確に把握するのは難しいところではありますが、落札者から聴取したところによると、在庫を抱えている等の個別の事情から、通常より安価で提供できることがあるようです。
○物品については最低制限価格を設けているのか。	○最低制限価格は設けておりません。
○工事は最低制限価格を設けているのか。	○工事、建設工事に関わる測量設計等の業務委託は最低制限価格を設けており、他の業務委託についても人員を固定的に配置するような業務については、最低制限価格を設けております。
○工事の最低制限価格については、80%台後半となってきたように思うが、それによって平均落札率が上がってしまうのではないか。	○国が使っている公契連モデルに京都府も準拠しているのですが、最低制限価格の算定式に係る比率が、少しずつ引き上げられてきており、それに伴って最低制限価格も上昇してきていることから、平均落札率も上昇する傾向にあります。

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①令和元年度府営農業競争力強化農地整備事業川北地区ほ場整備工事（その2の2） …一般競争

意見・質問	回答等
○農地の大区画化や排水対策等を工事の目的としているとのことだが、対象の土地は農家の方々の合意に基づき府として工事を実施しているものか。	○そのとおりです。 全体としては 20ha ほどの工事となりますが、20ha の区画の中に 60 名程の地権者がおられるので、その方々の同意を得て工事を行うものです。
○JA などが窓口になるのか。	○事業開始にあたっては福知山市等が地権者を取りまとめ、農地中間管理機構に農地を預けて、農地中間管理機構から担い手に農地を貸し出すこととなります。
○区画を広げると、作物に違いがでるのか。	○大型機械を使用でき、生産性が向上されます。また、かさ上げすることにより、冠水被害を防止し、水稲しか作れなかったものが、万願寺とうがらし等高収益な作物をつくることができます。
○入札参加可能業者 81 者に対し、4 者しか参加がなかったことには理由があるのか。	○当初 2 回の入札が不調となったことから、工事内容の見直し等を行ったところですが、参加者が少なかったことについては、29、30 年度の災害の影響もあるのではないかと考えています。
○土地の権利の調整はどのように行うのか。	○地元で換地の組合を作り、総会において全員の同意を得ることとしております。
○土地の権利の調整には、府としては介入しないのか。	○府の関与はアドバイス程度に止めております。

②東海自然歩道公共自然公園等施設整備補正対応工事 他 …一般競争

意見・質問	回答等
○予定価格は公表するのか。	○本件については事前公表しています。

意見・質問	回答等
<p>○入札参加可能業者 86 者に対し、参加業者が 4 者、そのうち 2 者が辞退した理由はなぜか。</p> <p>○技術革新により生産性が上がるといったことがあると思うが、導入等についてはどう考えているか。</p> <p>○本工事のような人力での作業が必要な工事について、人力の単価はどれぐらいとなるのか。</p> <p>○予定価格と同額での入札ということは、落札する気がなかったのではないかというようにも思える。 予算がそのまま同額で落札というのは、何か工夫して改善しないといけないと思うが、その点どう考えているか。</p>	<p>○平成 30 年の 7 月豪雨に係る災害復旧工事が多数ある中、人員の確保等、施工条件が厳しかったということなどが要因として考えられます。</p> <p>○ドローンやリモート操作できる重機等の使用についても取り組み始めており、今後そういった現場が増えていくことも想定し、研修等の機会を設けています。</p> <p>○通常の機械で行う作業に比べると、3～5 倍ほどの単価になるかと思われまます。 重機を動かす工事であれば、1 人で 1 つの重機を動かすというようなことで済みますが、人力で行うとなると複数人必要になり、人件費が高くなります。</p> <p>○ヒアリングはできていないが、辞退した 2 者については、参加したものの、公表された予定価格が予想より低かったため辞退したのではと推測されます。 落札業者については、予定価格の金額であれば何とか利潤が確保できるということで、同額で入札したのではと推測されます。 また、利益があがるような工事と一体にして入札を行うということが、環境省の補助事業ということもあり出来なかったという点もあります。今後はその点も工夫して取り組みたいと思います。</p>

## ③管内一円（円隆寺川）通常砂防（防災安全補正）工事

…指名競争

意見・質問	回答等
○工期が1月24日～3月25日となっているが、この時期に発注された理由は何か。	○災害復旧工事を多数抱えており、工期や優先度の高いものから順番に発注してきたものです。工期が2箇月の本工事については、年明けの発注としました。
○着手前状況では、土が大量に堆積しているが、30年度の被害でこのようになったのか。	○緩い勾配で土が盛り上がることで、土石流があった場合でも勢いが緩和されるという機能がありますので、土が大量に堆積しているのは通常の状態ですが、次の大雨で流出する可能性があるため、本工事を行いました。
○定期的に工事を実施したほうが、業者も準備をしやすいといったことや、予算も工面しやすいのではないと思うが、どうか。	○そのようにしているダムもありますので、今後検討したいと思います。
○複数年契約で行うことはあるのか。	○複数年ではありませんが、災害等で土砂が堆積し、緊急で土砂を撤去しなければいけない場合などは、年間契約で契約している業者に行なってもらうということもあります。

## ④京都スタジアム 国際大会対応等環境整備工事

…随意契約

意見・質問	回答等
○防災機能等は当初工事に含まれる内容ではないのか。	○防災機能等は当初工事に含まれています。国際大会の対応については、当初工事発注後に生じた要件であり、視察の意見を踏まえ、安心・安全な万全を期する観点から追加工事を行うこととしてものです。
○どんな方から、意見をいただいたのか。追加の工事となるとより割高となるため、最初から工事の内容に含めておけば良かったのではないかと思う。色々な方が色々なことを言う中で、安心・安全を求めると終わりが無いので、「そこまでは必要ない。」と言わないといけない時もあると思う。	○建築審査の関係の方、消防、警察の方等については、竣工前に検査をしていただきました。そのほかに国際大会の関係団体の方等、色々な方から、「運営上こうしたほうが良くなるのではないか」というような意見をいただき、来場者の安全確保という観点から判断し、工事を実施しました。

意見・質問	回答等
<p>○構造に影響がある工事には思えないが、他の業者が施工するという可能性はなかったのか。</p> <p>○豊富な経験を有する設計者が、防災機能等を考えておられないということはないと思う。説明責任は京都府にあると思うので、本当に工事が必要なのか等、今後そのようなことをしっかり考えてほしい。(意見)</p>	<p>○工事責任を明確にすることで後々に影響がないようにということと、国際大会の開催等が迫っている状況で、できるだけ短期間で行う必要もあり、随意契約としたものです。</p>

⑤改造型てん茶用蒸機

…一般競争

意見・質問	回答等
<p>○蓄積された知財はどこに帰属するのか。</p> <p>○てん茶用蒸機を製造している会社はどのぐらいあるのか。</p> <p>○当該業者はてん茶用蒸機以外に、どのようなものを製造しているのか。</p>	<p>○京都府に帰属することとなります。</p> <p>○3者ほどありますが、ほとんどのてん茶用蒸機は当該業者が製造しています。</p> <p>○てん茶用蒸機及び乾燥機という、いわゆるてん茶ラインという一式を製造されています。</p>

⑥地域子育て環境充実度を「見える化」するためのツール開発に向けた測定要素の検討業務委託

…随意契約(プロポーザル)

意見・質問	回答等
<p>○体制の評価について、専門的知識や資格の有無のような要件はあるのか。</p> <p>○各市町村に各自の分析をしてもらい、指標作りや施策に取り組んでもらうためのツール開発の検討を委託したという認識でよいか。</p>	<p>○本業務と同種・類似業務の実績があるかどうかという項目で、業務内容について一定のノウハウを有するか評価しています。</p> <p>○子育て環境に係る施策は、従来の保健や子育てだけでなく、まちづくりや働き方といった、行政の多様な領域にまたがることから、市町村が取り組んでいく際に参考となる、数字で見える</p>

意見・質問	回答等
<p>○「環境充実度」とは、どういったものか。</p> <p>○発注先から、指標候補自体の提案があるのか。</p> <p>○発注先はどういった団体なのか。</p> <p>○今後はどうなるのか。</p>	<p>化するような補助ツールが作れないかということ ことで取り組んでいます。</p> <p>○京都府以外のサンプル地域で、因果関係を調べたような学術論文が 50 以上あり、その中から導き出した 75 の指標候補が「環境充実度」のベースとなります。</p> <p>○そのとおりです。</p> <p>○産業政策や人口減少問題に関する公的な委託業務を受注している団体です。 生産年齢人口の減少は産業政策においても重要な課題であるという視点から、少子化の要因分析についていち早く取り組んでおられます。</p> <p>○令和元・2年度の2カ年で作成することとしておりますので、令和元年度の実績で出た候補を、実際に京都府の数字に当てはめてみたり、さらに様々な意見を聞きながらブラッシュアップをして完成させていきます。 今回いただいた意見を踏まえて、検討の参考にさせていただきたいと思います。</p>